

●選定団体一覧

No	選定した団体名	所在地	事業名	事業概要	選定理由	助成額
10	学校法人ムンド・デ・アレグリア学校	静岡	スポーツで心と体の居場所作り	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ活動（バレーボールとサッカー） ・地元同年代の日本人のチームとの練習試合 ・世代を超えた交流。 ・スポーツを通じて日本語学習。 ・スポーツを通じて日本の礼節を学ぶ。 	スポーツを活かした居場所づくりの活動を高く評価した。スポーツを通じて、在住外国人と日本の同年代の若者や住民との相互理解を促進し、日本語習得の支援や就労へのモチベーション向上につなげることが期待できる。	直接事業費 19,788,640 管理的経費 1,211,000 評価関連費 600,000 助成金総額 21,599,640
17	NPO法人リネーブル・若者セーフティネット	愛知	若者が安心してステップアップできる居場所	<ul style="list-style-type: none"> ・新規若者が安心して過ごせる少人数居場所の創設。少人数グループ（2～4人）で活動する。段階を踏み通常居場所へつなぐ。 ・仕事見聞ラボへの参加 若者が興味のある職業や働き方を知るための勉強会や専門家の話しを聞く機会を作る。職場見学など、働くこと・仕事のイメージを持てるようにする。 地元企業や先輩メンターの働く姿を見学し、社会参加への足がかりを作る。 ・「働く力をつけるステップ」の可視化 AI搭載の感想記録アプリを活用し、参加者の心理状態やモチベーションの変化を定性的・定量的に把握して、効果的なフィードバックを行う。 ・面談を実施し、一人ひとり目標を設定する。その目標にあった居場所やメンターとマッチングさせる。 先輩メンターとのマッチング ・先輩メンターを少人数グループに配置する。 	先輩メンターによるサポート体制を備えた居場所づくりと、企業との豊富な関係性を高く評価した。若者の不安を解消しながら、人手不足に悩む企業の課題にも対応できる質の高い支援と優れた成果が期待できる。	直接事業費 20,931,500 管理的経費 300,000 評価関連費 900,000 助成金総額 22,131,500
29	NPO法人全国福祉理美容師養成協会	愛知	病気の親を持つ子どもたちや困窮家庭を中心とした体験機会の提供と居場所づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の親を持つ子どもたちへの長期休みの居場所と食事の支援、経験機会の提供（主にリベラルアーツ系支援） ・上記に加え近隣の困窮家庭の子ども・若者たちの夜間の居場所と食事の提供、（主に学習支援） ・上記対象者の実態調査 	長年の活動実績に加え、その中で可視化されていない問題に気づき、地域住民の協力を得ながら解決を図る取り組みを高く評価した。この助成事業を通じて、患者家族への支援を行政の制度へとつなげることが期待できる。	直接事業費 18,139,100 管理的経費 2,800,000 評価関連費 950,000 助成金総額 21,889,100
30	NPO法人子ども&まちネット	愛知	地域で支え合う！子ども・若者の居場所「ほうかご子まち」機能強化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ほうかご子まち事業 ・本事業利用児童のサポート及び運営のためのサポーター募集及びサポーター会議の開催 ・ほうかご子まち事業の拡充および交流・周知のための「文化祭（仮称）」「クリスマス会」の開催 ・本事業の周知、拡散のための「成果報告会」の開催 	現行のトワイライトスクールに馴染めない子どものため、あえて特定のプログラムを定めず、やりたいことを自分で決められる居場所づくり活動を高く評価した。子どもたちを見守るサポーターを育成するため、高校生や大学生に自主的に子どもたちのことを考えてもらう手法も、居場所づくりにおいて重要な要素であると考える。	直接事業費 19,656,600 管理的経費 1,328,000 評価関連費 0 助成金総額 20,984,600
31	一般社団法人トリナス	静岡	不登校児童及び放課後のこどもの包括的な居場所モデルの構築	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童及び不登校児童を取り巻く環境の調査・研究 ・不登校児童を持つ親及び学校、支援団体、企業、教育委員会等が参加するネットワーク会議の実施 ・フリースクールの開設 ・こども主体の地域部活動の展開 ・企業ネットワークの拡大 	地域の人々にも利用しやすい仕組みとしての公民館をベースに、フリースクールを開設するチャレンジングな取り組みを高く評価した。子どもたちが自発的に活動を考え、地域の人が顧問になる「地域部活動」の取り組みも含め、他地域のモデルとなることが期待できる。	直接事業費 17,694,000 管理的経費 2,625,000 評価関連費 630,000 助成金総額 20,949,000

*助成額は実行団体よりご提出いただいた事業計画書・資金計画書に基づき算定しています。

●選定過程

日程	項目
2024年12月2日（月）～ 2025年2月12日（水）17:00	実行団体の公募
12月5日（木）13:00～14:30 12月10日（火）18:00～19:30	公募説明会開催（オンライン） 出席者 12月5日11名 12月10日61名 録画再生数304回
12月11日（水） 12月14日（土） 1月9日（木） 1月14日（火）	個別相談会開催（オンライン） 12月11日3団体 12月14日2団体 1月9日6団体 1月14日5団体
3月6日9:30～19:15	面談審査・選定会議 *外部審査委員による審査
3月24日（月）	理事会にて議決 同日に通知